

遠野中がフットサルで東北大会出場！

8月9・10日の両日、遠野中で開催された全日本ユースU-15フットサル選手権県大会で遠野中が準優勝し、東北大会出場を決めました。決勝では強敵の北陵中(盛岡市)と激突。惜しくも優勝は逃したものの、持ち味の素早い攻撃と堅い守りで準優勝の好成績を収めました。キャプテンの阿部亮太君(3年)は「東北大会でもチーム一丸となって、優勝を目指します」と飛躍を誓いました。



写真左から▶
及川雄誌(3年)
菊池奏(3年)
鈴木泰広(3年)
※敬省略



東北中学校体育大会陸上競技は8月8・9の両日、福島県郡山市で開催され遠野中男子が52校中、総合2位の快挙を成し遂げました。総合部門とはそれぞれの選手の結果を点数化し合計値を競うもの。及川君が2・3年1,500mで3位、菊池君が共通3,000mで4位、鈴木君が共通110mハードルで7位と、それぞれが好成績を残し、総合2位に輝きました。及川君は「3人が良きライバルとして互いに競い合ってきた成果」と振り返り、菊池君は「駅伝競技へ向けさらに努力したい」と決意。鈴木君は「この経験を生かし高校でも陸上を続けたい」と意気込みました。

東北中学校体育大会陸上競技▽遠野中男子総合部門
東北大会で堂々の2位！

活躍が光る夏！ 郷土の選手を紹介

東北を舞台に活躍した郷土の選手たちが、先月に続き好成績を上げています。今後、全国大会などをひかえている選手を紹介します

第69回国民体育大会空手道競技出場

第66回県民体育大会空手道競技成年男子組手重量級優勝



ゆうた
佐々木優太さん (遠野中出身、㈱ワイ・デー・ケーメカトロニクス勤務)

7月13日に県営武道館で開催された県民体育大会空手道競技で、佐々木さんが優勝しました。5月に開催された選手権に続く優勝で、国民体育大会出場権を獲得。厳しい練習で培った力と技を発揮し、岩手代表の座をつかみました。本大会に向け、仕事の合間を縫いながら道場で稽古に励んできた佐々木さん。休日も3時間以上の自主練習を積み重ね、体力・精神力ともに磨きをかけてきました。大会では、キレのある得意技で攻め続け、相手の攻撃を封じ込める試合を展開。佐々木さんは「国体出場を目標にこれまで必死に練習してきました。岩手代表の誇りとプライドを持って、国体では粘り強く最後まで戦い抜きます」と意気込みを語りました。国民体育大会空手道競技は、10月13日から長崎県佐世保市で開催されます。

第66回県民体育大会空手道競技成年女子組手優勝

(遠野中出身、国士館大学1年) **中世古なつきさん**

佐々木さん(上記)とともに同大会で中世古さんが優勝しました。5月に開催された選手権では惜しくも優勝を逃していた中世古さん。その悔しさをバネに部活後には、筋トレなどの自主練習で体力を高めてきました。本大会決勝の相手は、選手権で敗れた相手。高校時代から激突してきた宿名のライバルです。勝つことだけを念頭に試合に望んだという中世古さん。得意技の「上



岩手県高校珠算・電卓競技大会

電卓競技の部で個人総合優勝！

県高校珠算・電卓競技大会は6月7日、奥州市水沢商高で行われ遠野緑峰高の菊池さんが昨年の新人大会に続き電卓競技の部で個人総合優勝の栄冠を手に入れました。

昨年は、団体の部の主要メンバーとして全国大会初入賞の立役者となった菊池さん。部活動のほか、2時間以上の自主練習にも励

み、実力を磨いてきました。県の2タイトルを手にして臨んだ全国大会(8月3日、東京都で開催)では、入賞こそ逃しましたが、努力の成果を発揮し好成績を収めました。菊池さんは「全国大会出場は高校生活の誇りです。電卓競技で身に付けた技術と精神力を、将来に生かしたい」と語りました。



まな
菊池愛さん
(遠野緑峰高3年)

岩手県学校農業クラブ連盟大会

クラブ活動紹介部門で遠野緑峰高が最優秀賞

7月9日、奥州市水沢商高で行われた県学校農業クラブ連盟大会で、遠野緑峰高が同クラブ活動紹介の部で最優秀賞に輝き東北大会に出場しました。「農業高校で学んだことを日本の農業の未来にどう生かすか」をテーマに、P3で紹介した和紙制作の研究など、同校の特色ある取り組みに密着取材

し、スライドにまとめて発表。分かりやすく、観衆を魅了するプレゼンテーションが高く評価され、同校では初めて県の頂点に立ちました。リーダーの千葉さんは「私たちの学校の多彩な取り組みを全国に発信したいという気持ちで発表しました。PR力が評価されうれしいです」と笑顔で話しました。



前列左から▶菊池蘭々(3年)、菊池美咲(3年)、菊池大星(3年) 後列左から▶菊池麻里(2年)、菊池麻椰(2年)、千葉光顕(3年) ※敬省略